

市川市長タウンミーティング

# シンクロニシティⅡ

市川市長 村越 祐民



市川市

いつも新しい流れがある 市川



今から約20年後、2040年の  
日本はどうなっていると思いますか？



生産年齢人口が激減  
高齢者人口が増加

(2015年) (2040年)  
生産年齢人口: 7728万人 → 5978万人  
高齢者人口: 3387万人 → 3921万人

(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来人口」(H29)

産業の低迷  
AI等の技術競争力の低下

世界の企業時価総額ランキング  
TOP50位の日本企業:  
(1989年) (2018年)  
32社 → 1社

世界トップAI人材:  
米国に50%集中、日本は4%

(出典) 日本経済新聞 (2019年6月2日)

## 2040年の 社会構造・課題

インフラの老朽化

建築後50年以上経過する社会資本(2033年)  
道路橋(67%)、トンネル(50%)  
河川管理施設(64%)

(出典) 国土交通省「社会資本の老朽化の現状と将来」(H26)

環境リスクの増大

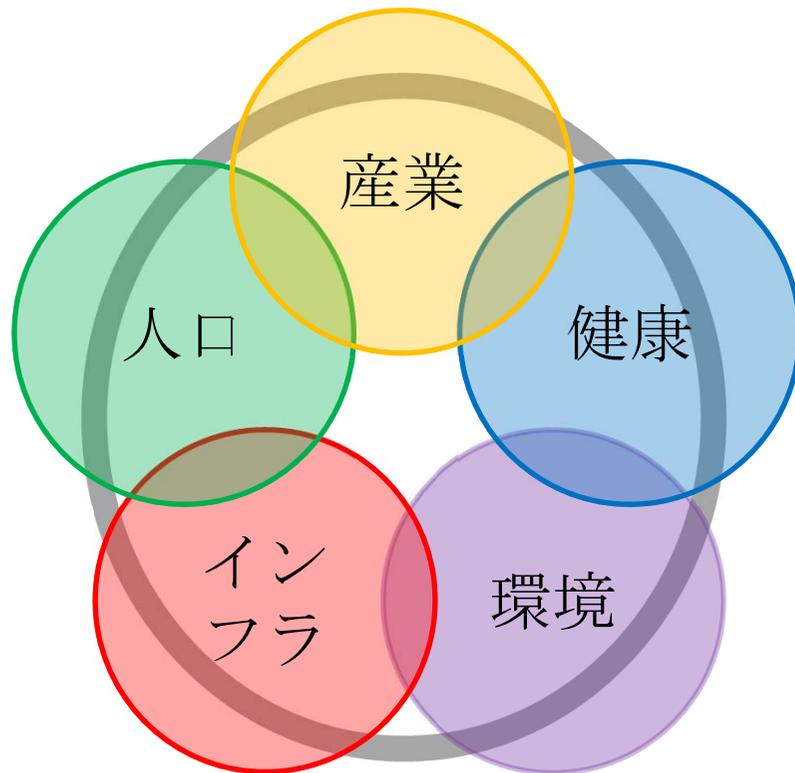
地球の平均気温1.5度上昇(2030~2052年)  
→ エネルギー、水、生態系等のリスク向上

(出典) 国際連合広報センター「1.5°C特別報告書」(H30)

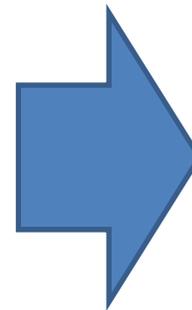
医療費の増大

(2016年) (2040年)  
医療費: 41.3兆円 → 50兆円

(出典) 厚生労働省「平成28年度医療費の動向」



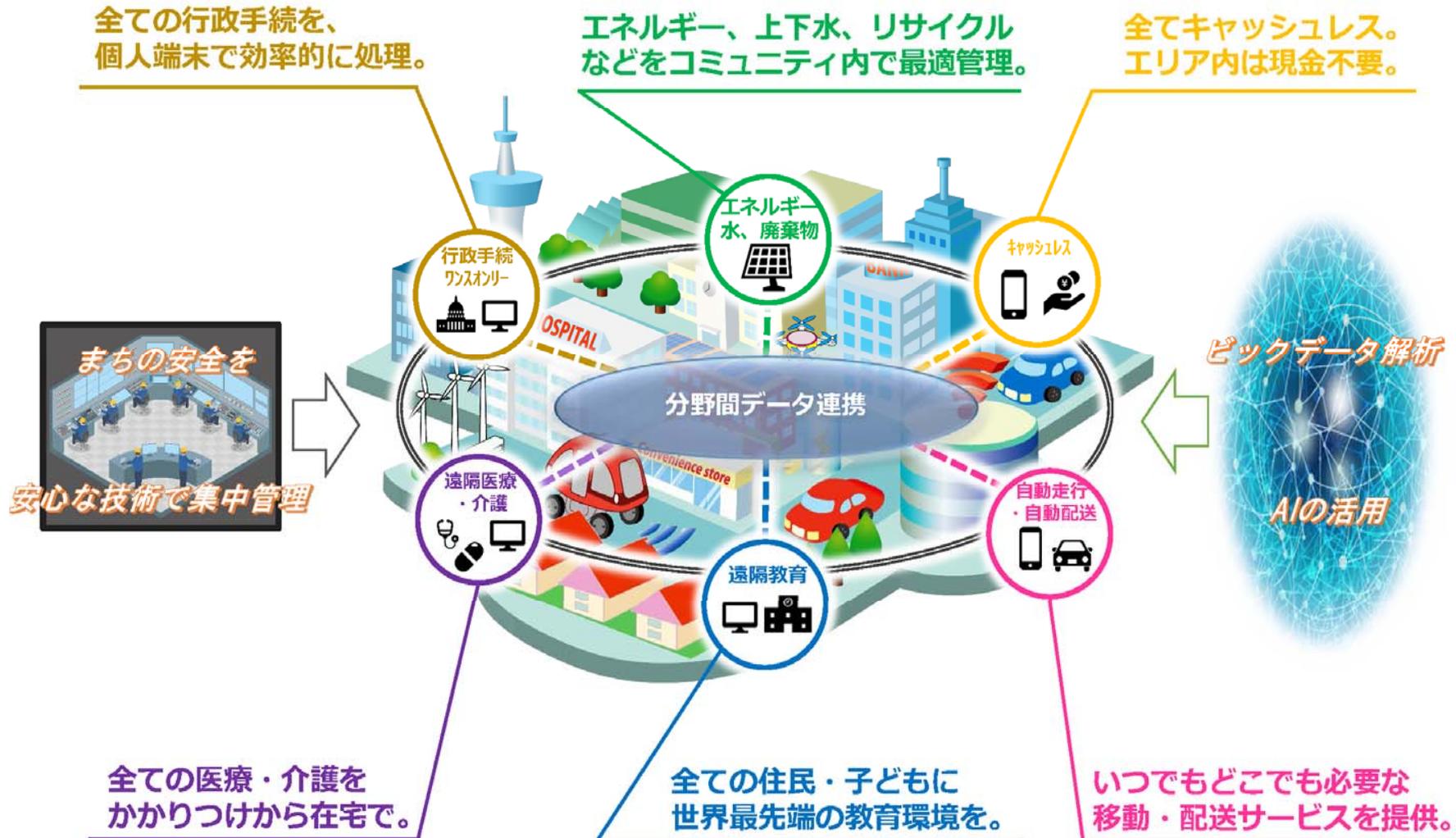
都市が抱える課題が  
多様化・複合化



「個別分野特化型」  
から  
「分野横断的」  
の取組へ

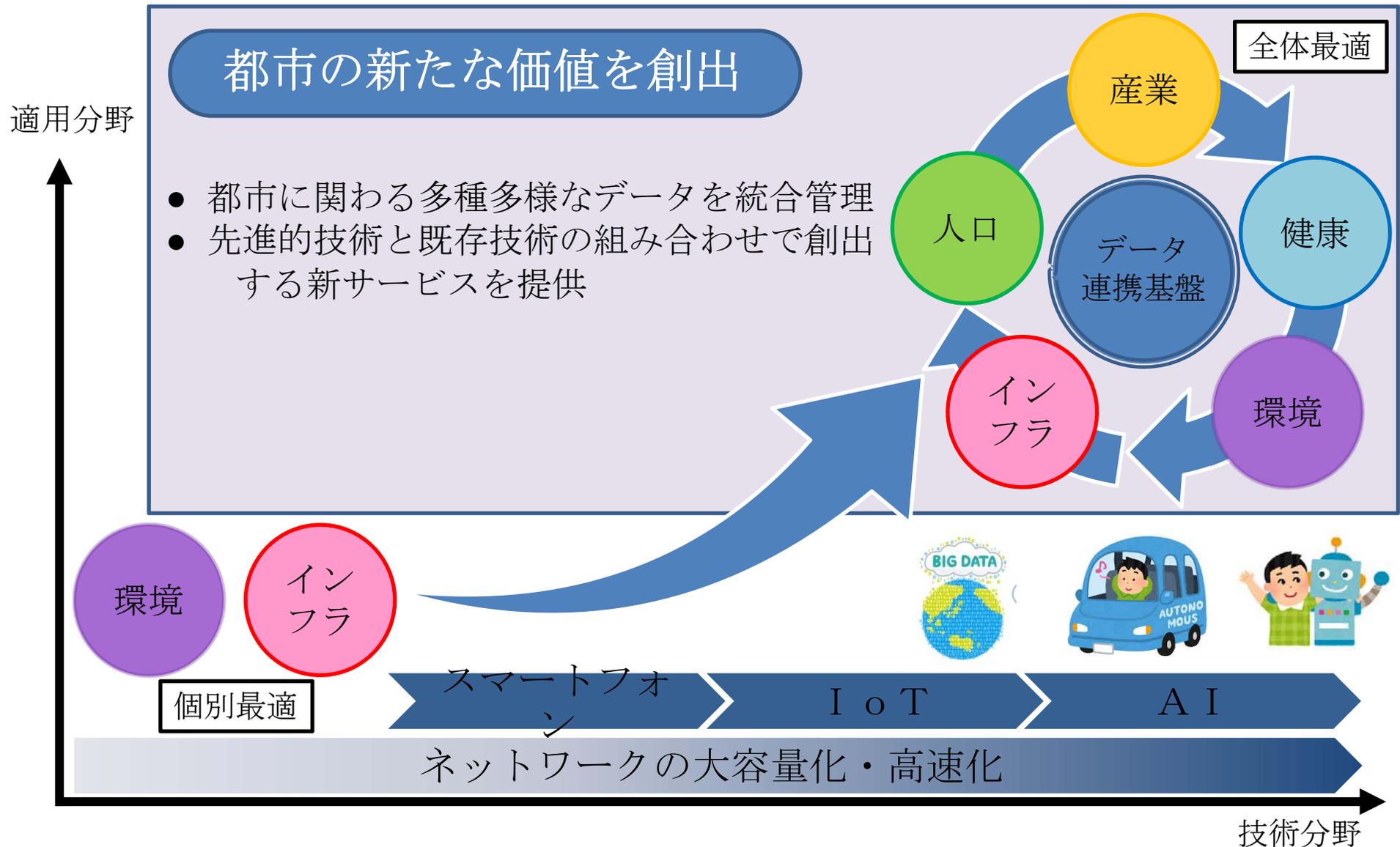


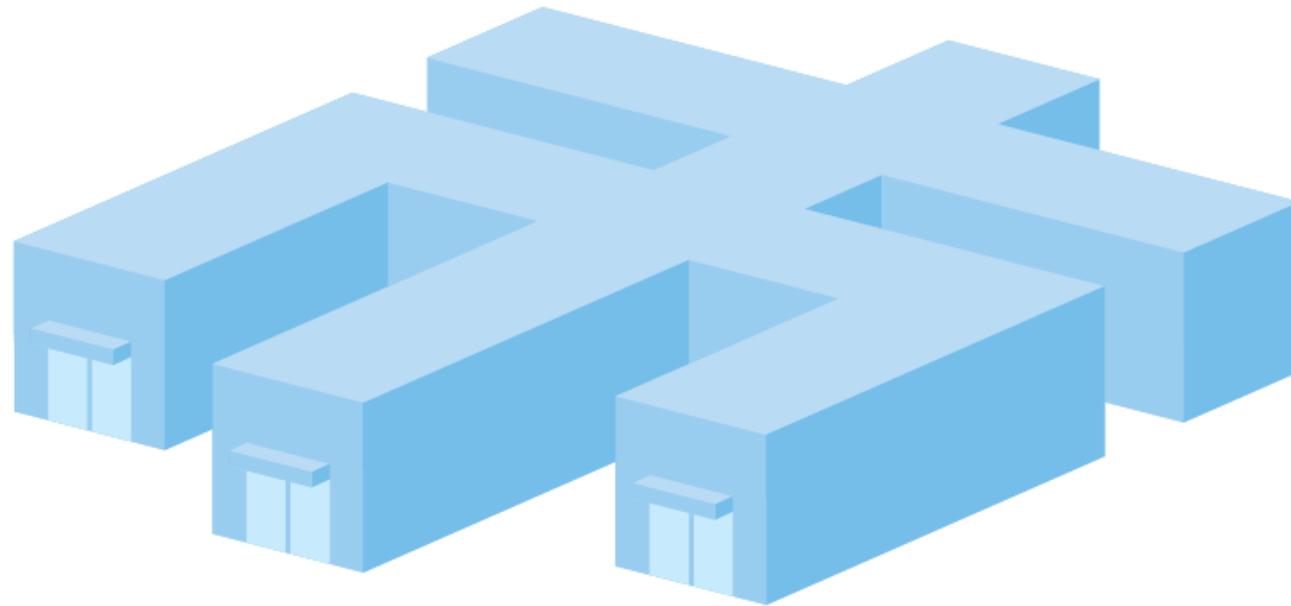
## 「スーパーシティ」の実装技術（イメージ）





## 技術の進化と活用が、まちづくりに大きな変化をもたらす





**ICHIKAWA COMPANY**



# CHIKAWA COMPANYの 設立

# ICHIKAWA COMPANYと は

「市川市における都市の課題を解決するための仮想会社。」

市川市民、専門性を有する民間パートナー、行政が一体となって、

先進的な取り組みを継続的に生み出し、

生活満足度の向上と市民の誇りの醸成を目指していくプロジェクトです。



## CHIKAWA COMPANYの8つの標

① SMART LIFE  
(スマートライフ)  
都市生活をスマートにしよう。



⑤ SHARING ECONOMY  
(シェアリングエコノミー)  
シェアリングで発想しよう。



② HEALTHY LIFE  
(ヘルシーライフ)  
健康な毎日を送ろう。



⑥ DIVERSITY CULTURE  
(ダイバシティカルチャー)  
多様性ある文化をつくろう。



③ WORK STYLE  
(ワークスタイル)  
これからの働き方を実践しよう。



⑦ ECOLOGY LIFESTYLE  
(エコロジーライフスタイル)  
自然を暮らしに取り入れよう。



④ CREATIVE EDUCATION  
(クリエイティブエデュケーション)  
子どもの創造力を豊かにしよう。



⑧ CIVIC PRIDE  
(シビックプライド)  
市川市への愛と誇りを育てよう。

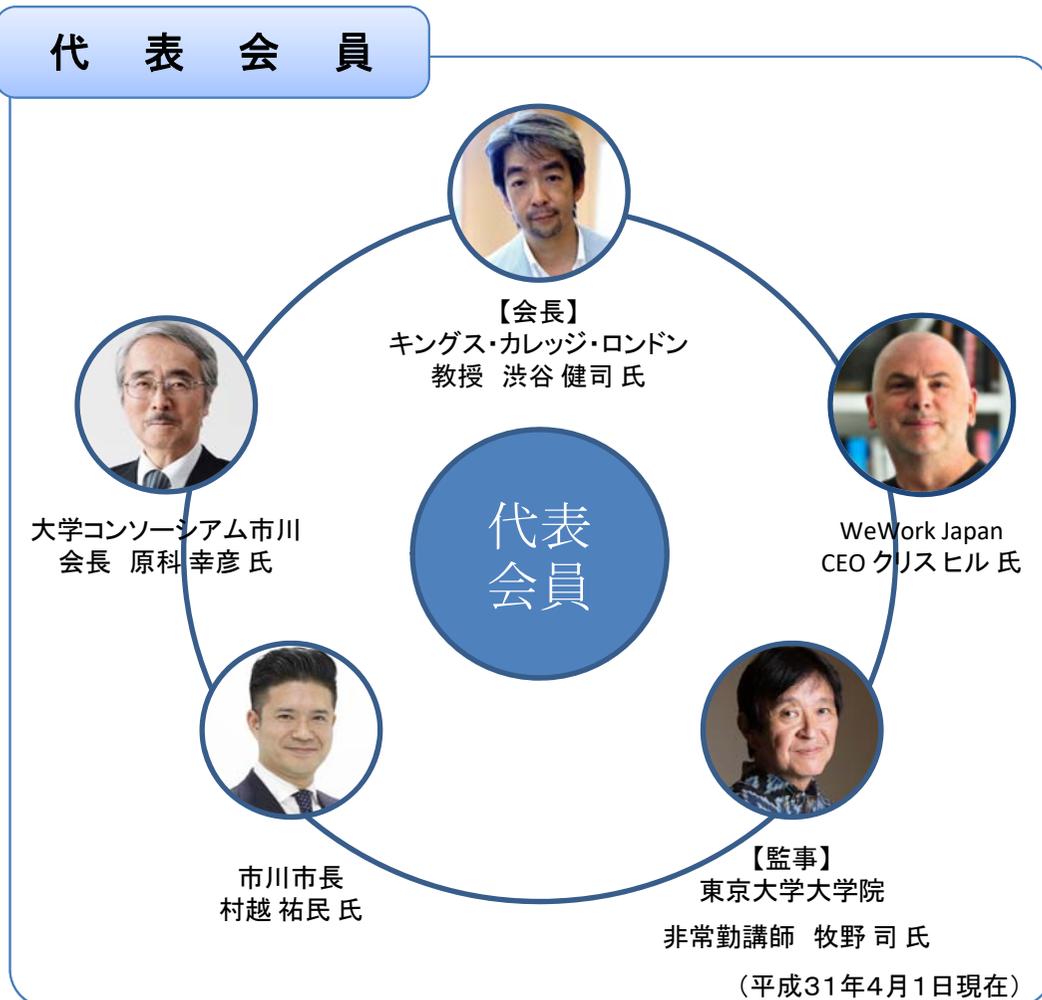




## 8つの目標の実現に向けた今後の取り組み ①いちかわ未来創造会議

### <組織体制>

#### 代表会員



#### 協力会員

- (1) 株式会社VOTE FOR
- (2) 日本電気株式会社 千葉支社
- (3) 東京日本旅客鉄道株式会社 市川駅
- (4) 学校法人 角川ドワンゴ学園
- (5) 東京地下鉄株式会社
- (6) 在日フランス商工会議所
- (7) 株式会社 明治 関東支社
- (8) 株式会社リバナス
- (9) 京成電鉄株式会社
- (10) 学校法人 千葉工業大学
- (11) 学校法人和洋学園 和洋女子大学
- (12) 国立大学法人東京医科歯科大学教養部
- (13) 千葉商科大学
- (14) 東京経営短期大学
- (15) キリンビール株式会社 千葉支社
- (16) プラネットウェイ ジャパン株式会社
- (17) 市川商工会議所
- (18) 昭和学院短期大学
- (19) 株式会社電通
- (20) 京葉ガス株式会社
- (21) 東日本電信電話株式会社 千葉西支店
- (22) 東洋エンジニアリング株式会社
- (23) 千葉県ヤクルト販売株式会社 (順不同)



## 8つの目標の実現に向けた今後の取り組み ①いちかわ未来創造会議

### <理念>

人とつくる未来のまち

#### ◆使命

飛躍的に進歩する先進的技術を活用し、いちかわ発のイノベーションを起こすことで、便利で暮らしやすいまちの実現を目指す。

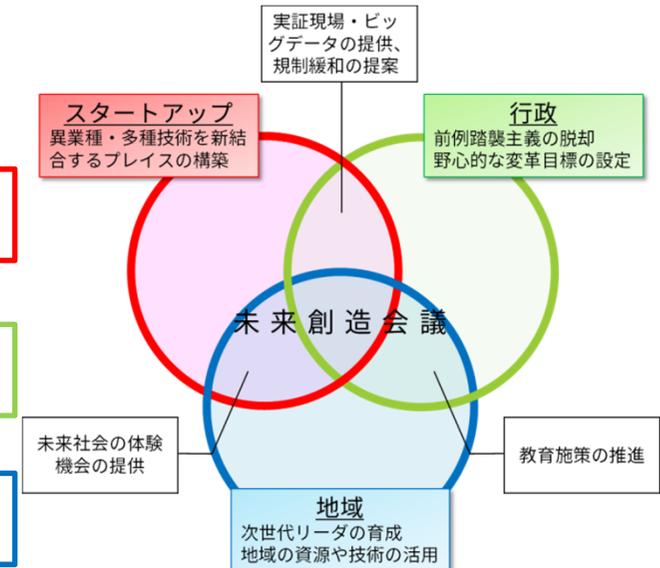
#### ◆運営姿勢

主体的に行動し、高い目標に挑むことができる人材を育成するとともに、多様な考え方を受け入れる風土を醸成する。

#### ◆行動指針

積極的に人材投資を行い、3者が相互に成長する。

スタートアップ	科学技術の活用や新しい価値の創造により社会貢献を目指す
行政	“変革マインド”をもって、社会状況の急激な変化に対応する
地域	技術革新のボトムアップを担う



3者が相互に成長し合う場を目指す

## 8つの目標の実現に向けた今後の取り組み ②社会実証実験の実施

# 先進的技術で都市の未来を切り拓く



「健康なまちづくり」をテーマとし、社会実証実験を実施します。

### 【スケジュール】

7月 2日	エントリー受付開始
7月 31日	エントリー締切
8月 23日	認定者の決定
9月～2月	社会実証実験の実施
3月 27日	成果報告会の開催



## 8つの目標の実現に向けた今後の取り組み ②社会実証実験の実施



社会実証実験採択者認定証授与式の様子（8月23日）

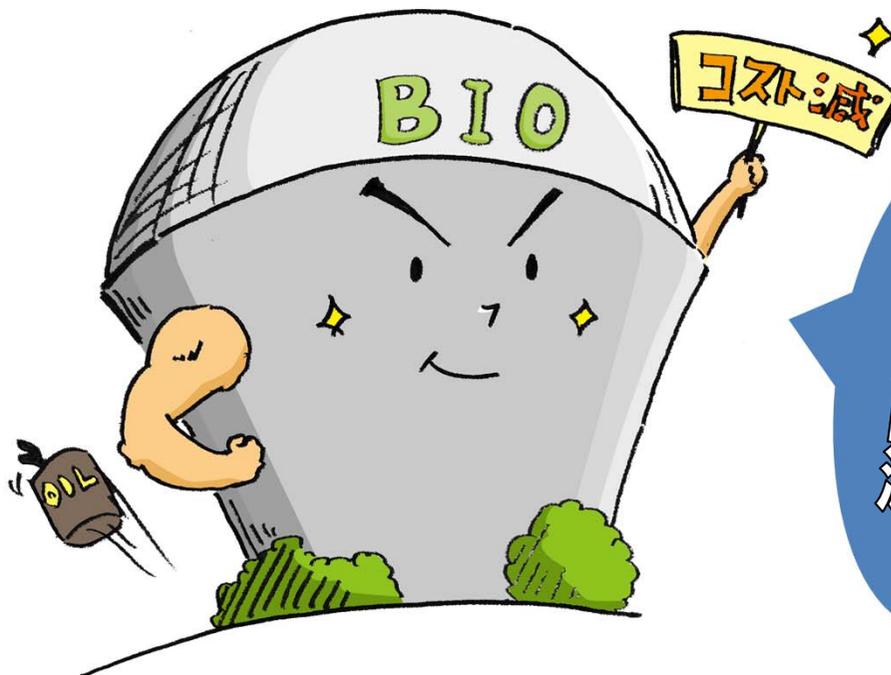
8つの目標の実現に向けた今後の取り組み ③循環型社会形成の推進



8つの目標の実現に向けた今後の取り組み ③循環型社会形成の推進

 **グリーンセンター+バイオ発電**

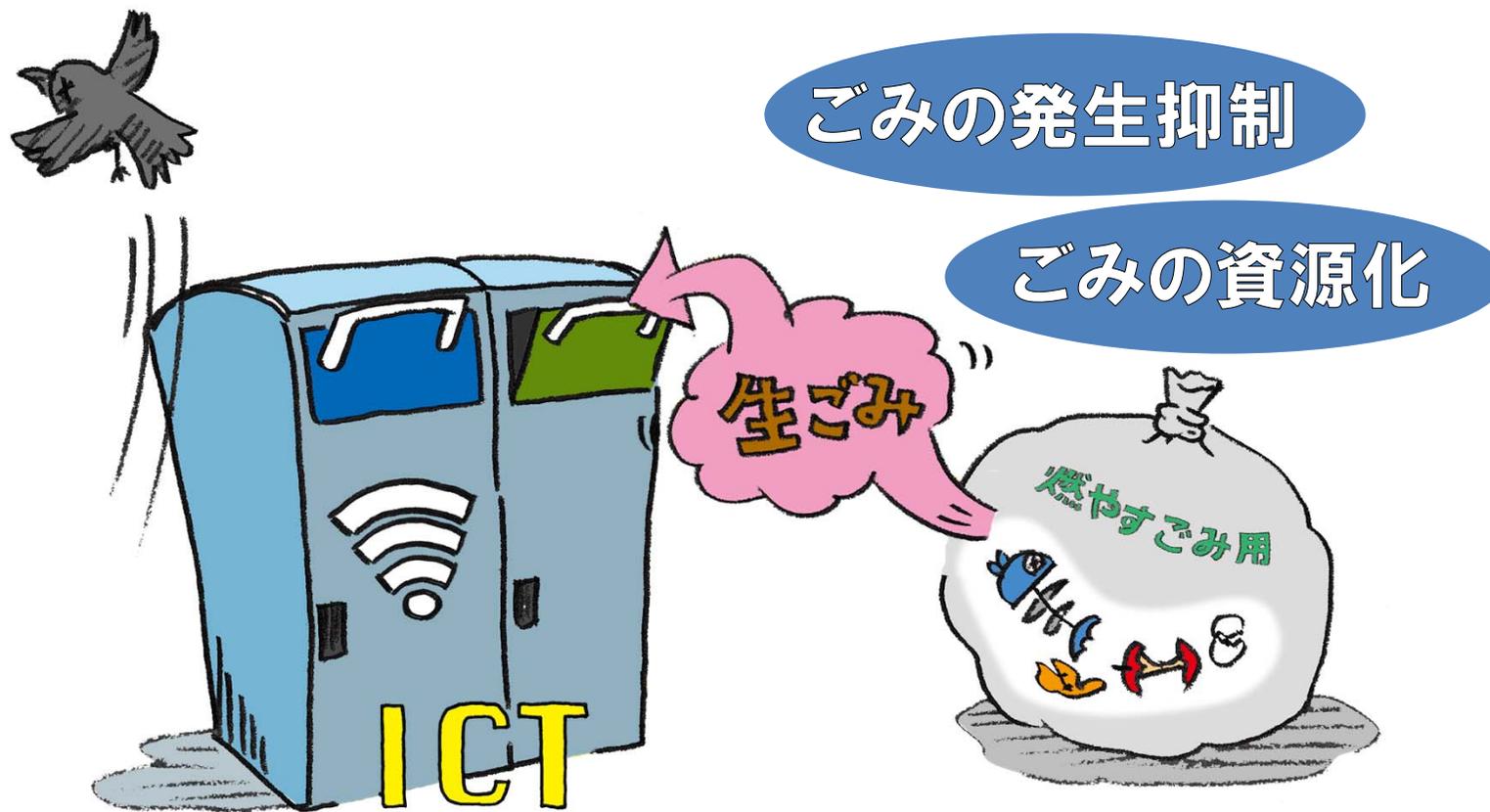
脱化石燃料  
温室効果ガス削減



建て直し費用の  
コスト削減

ごみをごみでなくするリサイクルの徹底

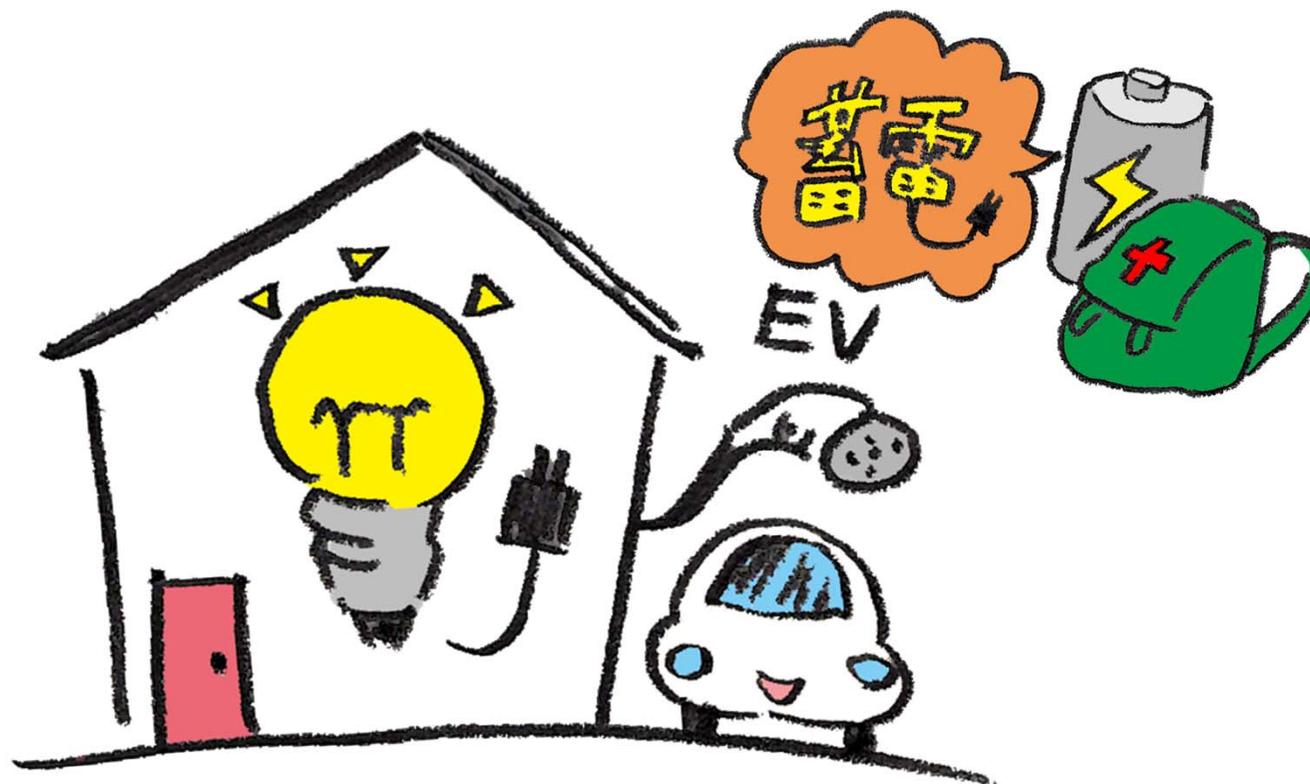
8つの目標の実現に向けた今後の取り組み ③循環型社会形成の推進



スマートごみ箱の開発及び実用化

8つの目標の実現に向けた今後の取り組み

③循環型社会形成の推進



持続可能な低炭素社会のまちづくり

ご清聴ありがとうございました